

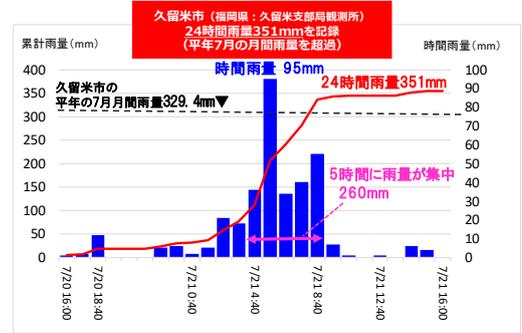
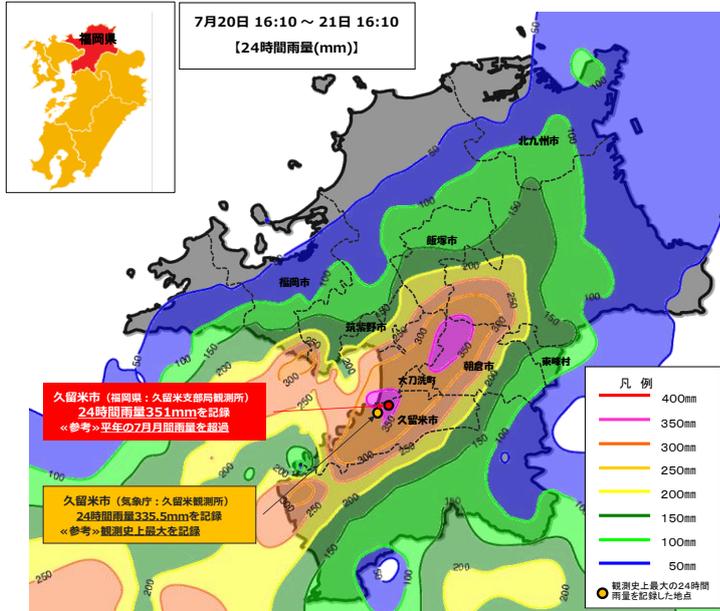
3 令和元年7月、8月の大雨

(1) 被害の特徴

ア 令和元年7月の大雨

久留米市を中心とした局所的エリアで、24時間雨量351mm（6時間雨量260mm）、最大時間雨量95mmを観測し、気象庁の久留米観測所では、1時間、3時間、6時間、12時間、24時間雨量の全てが観測史上最大を記録しました。

久留米市、小郡市、大刀洗町の7河川で浸水被害が発生しました。



<過去の豪雨との比較>

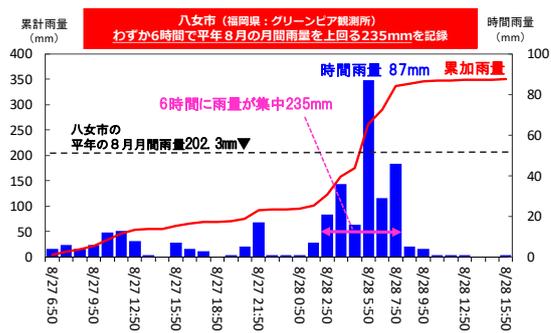
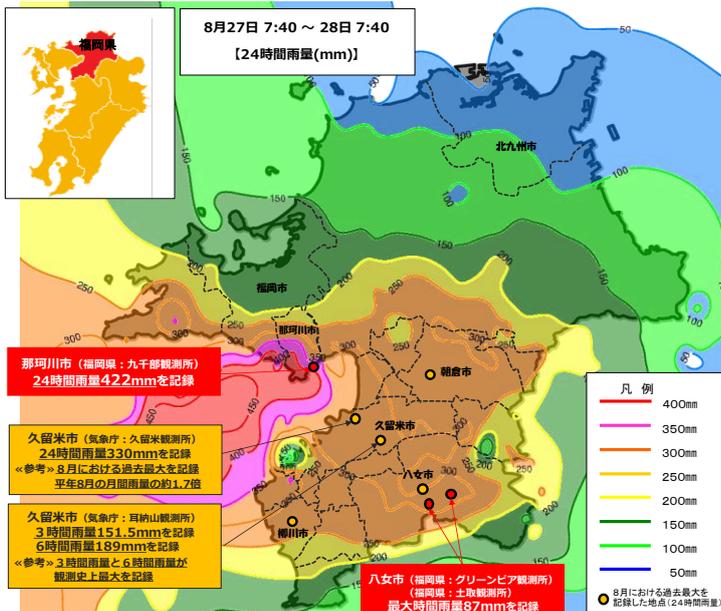
	主な被災地域	累加雨量	最大時間雨量
今回の大雨	久留米市・小郡市 大刀洗町	351mm (260mm)	24h (6h) 95mm/h
平成30年7月豪雨	県内の広い範囲	602mm	48h 74mm/h
平成29年7月九州北部豪雨	朝倉市・東峰村	894mm (774mm)	54h (9h) 124mm/h
平成24年7月九州北部豪雨	八女市・柳川市 朝倉市	681mm	72h 94mm/h
平成21年7月中国・九州北部豪雨	那珂川町・福岡市 北九州市・飯塚市・直方市	618mm	59h 116mm/h

※速報のとりまとめ資料であり、今後の分析により更新することがあります。

イ 令和元年8月の大雨

福岡県、佐賀県、長崎県の3県に「大雨特別警報」が発表される記録的な大雨となり、気象庁の耳納山観測所（久留米）で3時間、6時間雨量が観測史上最大を記録し、八女市のグリーンピア観測所では、6時間で235mm、最大時間雨量87mmを観測しました。

久留米市、朝倉市、八女市など15河川で浸水被害が発生しました。



<過去の豪雨との比較>

	主な被災地域	累加雨量	最大時間雨量
今回の大雨	八女市・久留米市 朝倉市	422mm (235mm)	24h (6h) 87mm/h
令和元年7月の大雨	久留米市・小郡市 大刀洗町	351mm (260mm)	24h (5h) 95mm/h
平成30年7月豪雨	県内の広い範囲	602mm	48h 74mm/h
平成29年7月九州北部豪雨	朝倉市・東峰村	894mm (774mm)	54h (9h) 124mm/h
平成24年7月九州北部豪雨	八女市・柳川市 朝倉市	681mm	72h 94mm/h

※速報のとりまとめ資料であり、今後の分析により更新することがあります。

上記電子データはこちら HP からご覧いただけます→
(ページ番号をクリックしてください)

